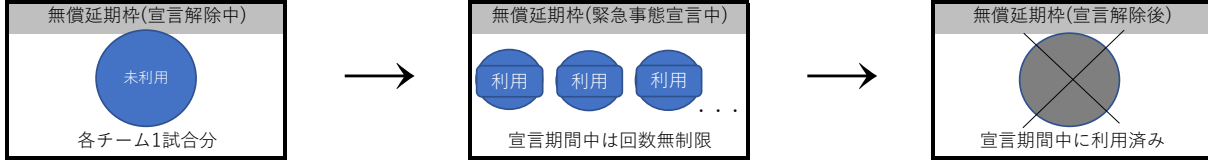


MHL 43rd Season 無償延期枠について

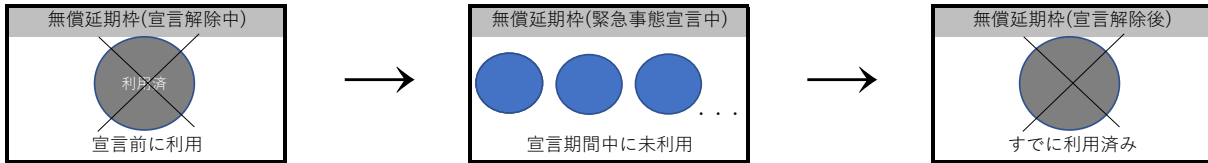
現在発出中の緊急事態宣言の期間延長の可能性、ならびに当宣言解除後、MHL43期に新たな緊急事態宣言が発出された場合に対応するために、無償延期枠制度を下記のように見直すこととなりました。

■各チームの無償延期枠は1試合となっておりますが、今回見直しの処置として、緊急事態宣言発出中については、下記のルールのもと、利用回数に制限を設けないこととなりました。

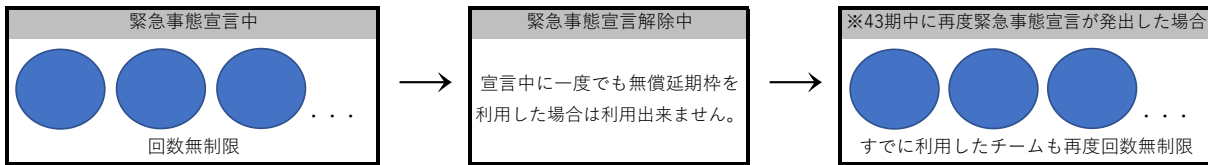
・宣言期間内外問わずに一度でも無償延期枠を利用した場合は、宣言解除後に再び無償延期枠をご利用頂く事は出来ません。



・緊急事態宣言前にすでに無償延期枠を利用してしまった場合でも、緊急事態宣言中は回数無制限で利用可能と致します。

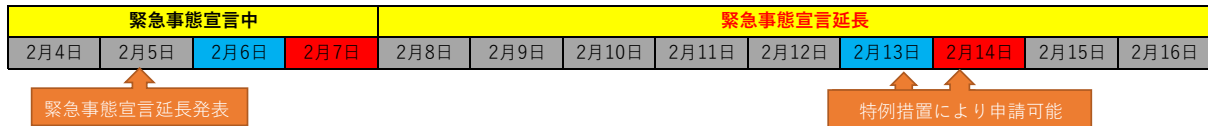


・緊急事態宣言が解除された後、MHL 43rd Season終了までに再度緊急事態宣言が発出した場合は、再び無償延期枠を回数無制限でご利用頂けます。

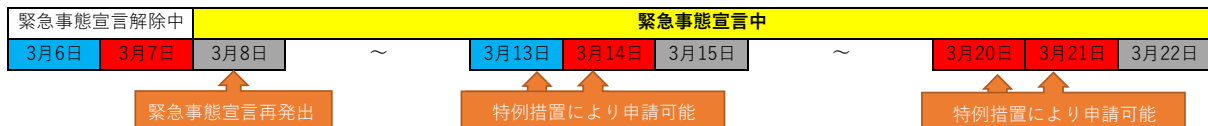


■無償延期枠の申請は2週間前までにメールにてご連絡頂く形を取りますが、緊急事態宣言の発出や宣言延長の発表が試合予定日まで2週間を切っている日程に関して、前回同様期限を遡って申請可能にする特例措置を取ります。

例1)現在発出されている緊急事態宣言が延長された場合



例2)緊急事態宣言が再度発出された場合



■緊急事態宣言が延長された場合や再発出された場合、宣言解除予定日までは回数無制限でご利用可能です。事態が好転し宣言解除予定日より早めに宣言が解除された場合でも、すでに延期先日程が確定した試合は延期と致します。但し、宣言が解除され両チームから合意が得られた場合のみ、当初のスケジュールに戻しての開催も可能と致します。当初のスケジュールへの復帰申請は、当初のスケジュールの1週間前までにメールにてご連絡をお願い致します。リーグより対戦チームへスケジュール復帰の可否を確認し、合意が得られた場合のみスケジュールに戻して開催致します。当初のスケジュールに戻した試合に関して、無償延期枠は使用済みにはなりません。

例3)緊急事態宣言の解除予定日より早く宣言が解除された場合。

